

汐見台2号水路(雨水吐出口)における水質事故(白濁水の流出) の原因および水質検査結果について【第4報(終報)】

令和7年7月6日(日)に茅ヶ崎市汐見台の2号水路(雨水吐出口)において白濁水の流出が確認された水質事故について、市内本宿町に所在する事業所が発生源であることが特定されました。また、7月7日(月)に行った水質調査の結果報告を受け、当該白濁水から有害な物質は検出されませんでした。

1 事故概要

(1)発 生 源:市内本宿町に所在する事業所

(2)事故原因:7月4日(金)当該事業所業務終了後、事業所敷地内の清掃作業で残留した粉じんが同日夜間の降雨により雨水排水系統から外部に流出した。

(3)経 過

7月4日(金)		当該事業所業務終了後、工場敷地内の清掃作業実施 同日の降雨により雨水排水系統へ流出
7月6日(日)	7時頃	市民より白濁水流出の通報
	8時30分頃	市により現地確認、調査開始
	12時50分頃	市により簡易水質検査実施(PH9.1 COD20mg/l)
7月7日(月)		詳細な水質調査のため流出箇所の採水を実施
7月8日(火)		辻堂駅西口付近の流出防止対策の開始 海域への流出防止策実施を決定
7月9日(水)		辻堂駅西口付近および2号水路に滞留している白濁水の 回収作業開始 2号水路吐出口先に海域への流出防止策(止水堤の構築)を実施
7月10日(木)	20時40分 23時30分	降雨により2号水路吐出口から白濁水が海域へ流出 止水堤を再構築
7月11日(金)		市により2号水路先海域にて簡易水質検査実施 (PH8.5 COD2mg/l)

7月14日(月)	辻堂駅西口付近および2号水路吐出口の白濁水回収作業完了を公表
7月15日(火)	原因者から事故報告書の提出 水質分析業者から水質調査結果の報告

2 今後の対応

当該事業所に対し、詳細な発生原因の調査および再発防止策等について指導してまいります。
また、海域の水質調査を継続し、海域の水質のモニタリングを行います。